

带状疱疹

深刻に捉えなければならない病気。

リスク

米国の98%の成人は、水疱瘡のウィルスに感染したことがあり、带状疱疹にかかるリスクがあります。带状疱疹は、水疱瘡を引き起こすウィルスと同じウィルスによって引き起こされます。

水疱瘡にかかったことのある人の体内の特定の神経では、何年もの間そのウィルスは活動をしないまま生き続けることができます。通常、後年になってからそのウィルスがまた活発になると、带状疱疹を引き起こす可能性があります。带状疱疹になるリスクは年齢を重ねるごとに高まります。水疱瘡にかかったことのある人なら、誰しも前兆なしに带状疱疹にかかる可能性があります。誰が带状疱疹になるか、またはその時期を特定することはできません。

この病気について

带状疱疹にかかった際の最初の兆候は、感じることはできても目で見ることにはできない場合がほとんどです。

症状には次のものがあります：
• かゆみ • チクチクする痛み • ヒリヒリする感じ
数日後、液体の詰まった水疱の発疹が見られる（通常、体もしくは顔の片側）。水疱は完治するまでに2週間から4週間かかる場合があります。

带状疱疹は痛みを伴う場合もあり、深刻な問題となる場合があります。

ほとんどの方は、带状疱疹による発疹の痛みは治癒するにつれて治まります。ただし、発疹が治まっても、人によっては数か月もしくは数年にも及んで带状疱疹による痛みが続く場合があります。この長期的な神経痛は、带状疱疹後疼痛もしくはPHNと呼ばれ、带状疱疹を引き起こすウィルスがある特定の神経を破壊することにより起こります。

痛みにもいくつかあります：
• ヒリヒリ、ズキズキするような痛み
• 突き刺すような放散する痛み

長期的な神経痛に悩まされる多くの方は、柔らかい布が肌に触れるだけでも痛みを感じる場合があります。

带状疱疹によって引き起こされるその他の深刻な問題には、皮膚感染、筋力低下、瘢痕化、そして視力や聴力の低下あるいは喪失などがあります。

年齢因子

年齢を重ねるほど、帯状疱疹になるリスクが高まります。

年齢と共に、若い頃ほど帯状疱疹を引き起こすウィルスから体を上手く守ることができなくなるためです。

- 米国で毎年100万件近い帯状疱疹症例が見られる中、その患者のおよそ半数は60歳以上の方々です。
- 寿命が85歳のお年寄りの2人に1人が帯状疱疹にかかります。

年齢を重ねれば重ねるほど、長期的な神経痛にかかるリスクが高まります。

長期的な神経痛は、高齢のお年寄りほど痛みが強く、症状も長く続きます。

治療

帯状疱疹にかかっているかもしれないと思う場合には、すぐにかかりつけの医師もしくは医療専門家に相談して、なるべく早い治療にとりかかってください。

より詳しく知る方法

かかりつけの医師もしくは医療専門家が帯状疱疹やあなたのリスクについてご質問にお答えします。



shinglesinfo.comでも帯状疱疹についてより詳しく知ることができます。